

玉川第一小学校だより

教育目標 「自ら取り組み 心豊かで たくましい子ども」
夢実現のために向上心を持って努力する子ども ～気づき 考え 実行する～



緑いっぱい! 緑化活動がんばってます



先週までに各学年ごとに準備が整った花壇への花の苗の定植作業が終わりました。土作りから始まった校地内の緑化活動、全校生による校庭の草むしりや花壇づくりのための準備作業等々、様々な形で進められてきました。



今年は「気づき 考え 実行する 続ける」の精神で、朝の時間や業間、昼休みなど自ら作業する子どもたちの姿を多く見ることができました。学校をきれいな緑や花でいっぱいにするために一生懸命にがんばる子どもたちです。玉一伝統の緑化活動は今年も自慢の活動になりました。また、花の苗の定植作業には、矢部美枝子さん 野崎真知子さん 高原悦子さん 田子たつ子さん 坂本とし子さんの5名の方にお手伝いいただきました。ありがとうございました。



人権擁護委員の方との 合同授業

人権教室 5年

先月、村の人権擁護委員の方々に5年生の道徳の授業に参加していただきました。人が他から侵害をされずに守られ、豊かに生活していく権利の人権は、子どもたちが現在活動している赤十字や青少年赤十字の考え方の「人道」や「博愛」とも結びつきます。戦場で傷ついた兵士を敵味方の別なくアンリー・デュナンが助けたことが赤十字の始まりで、これは助けが必要な弱い人を守る人権擁護にも繋がります。人権の考え方について、子どもたちの心にもしっかりと刻み込まれたものと思います。



ライブ! ネットワーク授業 6年 オーストラリアの友だちと! ハロー!

3日(水)インターネット回線を利用し、6年生がオーストラリアのフルハムガーデンズ小学校(アデレード市)と国際交流授業を行いました。相手校は学習する外国語が日本語なのだそうです。相手校の子どもたちが日本語で自己紹介を行ったり、英語での様々な質問に6年生が英語で答えたり、相手のちょっとした反応にお互いに大いに盛り上がったり、40分という時間はあっという間に過ぎてしまいました。約7000Kmも離れたオーストラリアの友だちと交流の時間をリアルタイムで共有できたことは素晴らしいことでもあり、不思議な感覚でもありました。6年生にとっても最高の経験になったのではずです。英語のワズワース優華先生が相手校を探し、打合せから器機の準備まで一手に行ってくれました。感謝、感謝です。